

Voice of Volunteer

～あなたにとって、ボランティアとは？～

「特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘」のボランティア、佐々木さんの声をお届けします！



◎ボランティア活動のきっかけは？

何かできることはないかと、知人の勧めもあって、約 20 年以上前に活動を始めました。当時は洗濯物たたみや洋服のお直しを行っていましたが、活動開始から 5 年後には、赤十字奉仕団の結成に携わり、炊き出しや震災ボランティアなど、現在に至るまで赤十字のボランティアとしての活動の幅を広げています！

◎ボランティア活動の魅力とは？

活動の後に、ご利用者のみなさんの笑顔や、「楽しかった、面白かった！」といった声を聞いたとき、ボランティアをしてよかった、これからも続けていきたい、いつも思います。また、認知症が進まれている方がうまく続かなくても、その方がいきいきと笑顔で話されているところを見ると、自分が人のためになっている実感がわき、そこに魅力を感じます。奉仕の一日が終わると、心の中は善意を果たし得た安堵感と満足感でいっぱいになります。

◎あなたにとってボランティアとは？

私にとってボランティアとは、

愛と受容

です！

私は何事も謙虚に受容しつつ更なる愛を地域に広めていくことを念頭に置き、ボランティア活動をしています。

自分のために、人のために、ぜひボランティアに参加してみてください！

◎どんな活動をしているのですか？

私は「特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘」で、月に 1 回 1 時間程度、赤十字奉仕団の会長として「誕生会の余興」や「お話ボランティア」を行っています。

誕生会では、歌や踊り、紙芝居、昔話など、ご利用者のみなさんに楽しんでいただけるよう工夫をして活動しています。お話ボランティアでは、会話を通じてご利用者に笑顔があふれ、お互いに楽しめるように心がけています。

奉仕団結成にも携わり幅広く活動を展開中！

